



10月にいろいろだよ

令和4年10月3日
尚徳福祉会 井荻保育園

「運動会ごっこしようか？」と声かけすると、「やったー」と張り切る子どもたち。にじ組さんにとって、運動会は遊びの延長。それをおうちの人に見てもらうのが嬉しくてたまらないようです。「よーいドン！」のかけっこ、巧技台からのジャンプ、声を出しながらのダンスなどなど。運動会当日は、そんな子どもたちの楽しんでい姿を見てもらえたら幸いです。さらに運動会後は、「秋のおにぎり散歩」が待っています。思いきり身体を動かしたり、秋の自然をたくさん発見したりしながら、この時期ならではの活動を味わうことができるよう、心がけていきたいと思ひます。

今月のわらい

- 簡単なルールのある遊びやゲームに挑戦して、ルールを守る大切さや楽しさを知る。
- 様々なイメージを、身体や言葉で表現する喜びを友だちと一緒に味わう。
- 散歩に出かけて秋の自然を感じ、興味や関心を広げながら、遊びに取り入れることを楽しむ。

「おにぎり散歩」のお知らせ

- 日時：10月28日(金) 9時15分集合
 - 場所：
 - 内容：秋の自然に触れ、みんなでおにぎりを食べる
- 詳細は追ってご連絡します。

「きょうの給食とってもおいしい!」「ピカピカにしたら、強くなれるね」

給食の量を子どもと相談しながら、調理室の先生が盛り付けてくれるようになりました。苦手な野菜を少な目にしてもらった子は、一口だけ食べられたことで自信になったり、【食わず嫌い】を克服したりしています。「サラダの中には粉チーズが隠れているよ」「切り干し大根はお日様パワーを浴びているよ」などの説明で、食にまつわる興味も高まります。「きょうの給食とってもおいしい!」「スープおかわり!」という声が響く中、子どもたちはお互いに刺激を受け合い、食欲も旺盛になってきました。

「おばさんず 今度はいつ来るの?」「楽しみだよねー」

1か月に1度、指人形や手遊び・お話を披露してくれる「おばさんず」。子どもたちはその場で手遊び歌を覚えて口ずさみ、様々なお話にも耳を傾けています。このような日本の伝承童謡(わらべうた)に触れることで、言葉や数の概念を身に付け、リズム感が高まる効果が期待されます。絵本や紙芝居を使わない【素話】を聞くことで、「聞く力」や豊かな想像力も育まれます。

9月の「おばさんず」では、運動会にまつわる演目もあり、子どもたちは大喜びでした。「楽しかったよ! ありがとう」とニコニコの子どもたち。「おばさんず」の皆さんからも、「みんな集中して聞いて楽しむことが出来ましたね。にじ組さんは素晴らしいわ!」とお褒めの言葉をいただきました。「今度はいつ来るのかな?」と、早くも10月の来訪を心待ちにしているにじ組さんでした。

スープも運べるよ

